

盛岡発

感謝の思い 歌に込めて



生徒数の減少により来年度で閉校する大船渡市立吉浜中学校の生徒たちが盛岡でコンサートを開きました。

被災地支援への感謝の気持ちや学校への思いを歌で伝えようと、大漁旗のはっぴを身につけ、伝統の「吉中ソーラン」などを披露しました。吉浜中学校は再来年度、大船渡市立第一中学校に編入されます。(8/30 ニュースエコー)

大船渡発

3社合同の3鉄まつり

三陸鉄道とJR東日本、そして大船渡の貨物鉄道会社、岩手開発鉄道の3社合同による「3鉄まつり」が大船渡で開かれました。まつりの目玉は運転体験。参加者は講習を受けた後、職員の指導の下、車両基地から盛駅までのおよそ50メートルの区間で列車を走らせました。会場では鉄道グッズも販売されファンは大満足の様子でした。(9/1 ニュース)



宮古発

新交流拠点施設が落成

宮古の新たな交流拠点施設「イーストピアみやこ」の落成式が行われました。この複合施設には市役所の新庁舎と交流センター、保健センターの3つが入ることになっていて、JR宮古駅と自由通路で結ばれています。施設内には震災を伝える防災プラザも設けられました。施設は来月1日から運用が始まります。(9/2 ニュース)



釜石発

トライアスロン国際大会

釜石市で恒例のトライアスロン大会が行われました。今年は全国から230人を超えるアスリートが参加。復興が進む根浜海岸などで熱戦を繰り広げました。バイク競技では、住民の津波避難のために整備された新たな道路がコースとなり、選手たちは沿道の声援を受けながらゴールを目指していました。(9/2 ニュース)



盛岡発

釜石SW 活躍誓う

釜石シーウェイブスの桜庭吉彦 GM兼監督と小野航大キャプテンがIBCを訪れリーグ戦での活躍を誓いました。昨シーズン、トップチャレンジリーグの8チーム中7位だった釜石。小野キャプテンは、「観ている人に熱く感じてもらえるようなラグビーをしたい」と話していました。釜石SWは9日に東京・秩父宮ラグビー場で三菱重工相模原と対戦します。(9/3 ニュースエコー)



大船渡発

被災地に音楽の贈り物



被災地の子どもたちに音楽の贈り物を届ける「東北希望コンサート」が大船渡市の末崎中学校で行われました。71回目となるこの日のコンサートでは、元大事MANブラザーズバンドの立川俊之さんがヒット曲「それが大事」などを歌い上げました。生徒たちは立川さんの力強い歌声に元気をもらったようでした。(9/4 ニュースエコー)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中
詳細はIB公式サイトから <http://www.ibc.co.jp/>

IBC復興支援室事務局 019-623-3122